

会 議 議 事 録

1	会議名	平成18年度 第2回長岡市中心市街地構造改革会議
2	開催日時	平成18年11月28日（火） 午後6時30分～午後8時30分
3	開催場所	長岡商工会議所 6階 大会議室
4	出席者名	<p>（委員） 田村座長、中出副座長、猪俣委員、今井委員、小川委員、北村委員、佐藤（愛）委員、高野委員、樋口委員、平井委員、平石委員、藤井委員</p> <p>（講師） 長岡造形大学 豊口理事長 （長岡市行政機能再配置検討市民委員会会長）</p> <p>（事務局） 磯田都市整備部長、中野まちなか活性課長、渡辺まちなか活性課長補佐、坂田まちなか活性課長補佐、蕪沢再開発係長、伊津拠点係長、名塚主査、吉田主任、多田主任、早川主任、小林（悟）主事、田口行政管理課長、金子商業振興課長、堀交通政策課長</p>
5	欠席者名	佐藤（昭）委員、藻谷委員、北沢アドバイザー
6	議題	<p>（1） 講話「サービスを基本とした新しい市役所の姿について」</p> <p>（2） 中心市街地における公共サービス・行政機能のあり方について</p>
7	審議結果の概要	<p>○ 講師による講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所機能をまちの中に持ってくるのが基本。 ・ 市民に愛されるまち、市民が誇れるまちをつくる必要があり、そのためには長岡独自のまちづくりが必要。 ・ 将来ビジョンを説明すれば市民も納得し協力する。 ・ 地方都市は、車を否定したまちづくりは出来ない。 ・ パーク&ライドによるまちづくりが理想。万博のように電気自動車やシャトルバスが走り、好きな所で乗り降りできるイメージ。日本初で市民を喚起でき、PRにもなる。 ・ 行政の役割や市民の要望を一緒に議論することが必要。ソフトが固まった時点でハードができる。 <p>○ 意見交換</p> <p>【中心市街地の活性化と市役所の再配置について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政と市民のコミュニケーションが大事。触れ合う中で新たな公共サービスや協働の仕組みが生まれる。 ・ 目的によりいかようにもつくりやすい仕組みの構築が大事。（固定

	<p>的にせず、色々と分散させる。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎が横になる方がはるかに良い。その間が拡大しまちの中が賑やかになれば分散配置は非常に意味がある。 ・分散は大手通りだけでなく裏でもいい。 ・市役所機能は市民に触れる場と裏方の場があり、全てがまちなかに来る必要は無い。その際の情報システムが重要。 ・議会は一緒にせず別にすればそれほど用地は必要としない。 ・議会は中心部が良く、必要な部分を考えればスペースは空く。 ・分散配置は、単体で市役所機能が配置されるのではなく、それぞれの地区にその一部として入り、市民に開かれるもの。 ・市役所は行政のものという観念でなく、いろんな機能の中に行政の機能がある認識が大事。 ・人に来てもらう1つの手段が市役所を持つことであり、市役所を持ってくれば人が来るのではない。 ・厚生会館は中心部唯一のオープンスペース。活かし方は重要。 ・いかに効果的に、また、最も大きな波及効果を生み出す方法を考えるかが重要。 ・冬季や東口からの連絡も考えた議論が必要。(自由通路等。) ・資料2で、社会福祉協議会など行政に近い組織もわかった方が良いので、次回はそれらの組織がわかる資料が欲しい。また市民センターも種地として表示するなどして欲しい。 ・市役所機能は市民と接しながら、意向に沿って仕事をしていくべき。郊外等中途半端に離すと行政機能が空洞化して危険。 ・中枢機能がまちなかにあれば良い。 ・イメージ図で表現したいのは「集会施設、ホール、行政機能の3つが一体となったシティホール」。 ・デッキの計画はまだ固まっていないが、厚生会館地区へ直接入れる通路をつくるのが効果的だと思う。 ・駅近辺で東西連絡のダイレクトな道がないことには悩んでいる。 <p>【駐車場対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車料金をゼロにするのが前提。 ・駐車場はすでに十分供給量があり、ソフトの議論が必要。 ・駐車場は平面が多いので立体がよい。 ・無料化は、市営が多ければ可能だが、長岡の多くは民間。 ・駐車場が多少遠くてもその間が楽しければ賑わう。 ・電気自動車やシャトルバスを出す際は無料でないため。 ・駐車料金ゼロとパーク&ライドは両立しない。外から入ってもらうのなら駐車場はやめるべきだし、それをやらずに料金を安くするな
--	--

	<p>らパーク&ライド機能はなくてよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場はつくるべきではない。将来を考えると大事な空間を潰すことになる。つくるなら地下だし、ダイエーを全部立体駐車場にしてデッキでつないでもよい。 ・ 大規模なものはいらないが、幼児連れ、高齢者、障害者用に必要。 ・ ダイエーに駐車場があるからそこから歩けというのは困る。 ・ 情報をカーナビでとれるような仕組みがよい。 ・ 東口から自由通路を抜く際のムービングウォークは1つの手立て。いろいろな工夫が必要。 ・ 車だけでなく公共交通の人も考える必要がある。歩行者ネットワークという意味で議論を継続したい。 <p>○ 次回の会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月11日（月曜日）午後6時半から。 ・ 直接市民の声を聞き、市民を交えたより深い議論を展開する。
<p>8 審議の内容</p>	
<p>(1) 豊口理事長 講話</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の機能をまちの中に持ってくるのが基本だと思っている。 ・ 長岡城が駅にあった時代は平城だった。これは、殿様も庶民も全ての人が同じ視点でまちを見ているということであり素晴らしい。これからは、このように市民と行政が分かち合っまちづくりをしていくことが大事。 ・ 「市民に愛されるまちをつくる」「市民が誇りを持てるまちをつくる」この2つがキーワード。そのためには、長岡独自のまちづくりが必要。また、下地は長岡城が平地にあったことで十分であり、これは長岡市の大変な財産。 ・ 新市建設計画は合併後もサービスを約束したもの。その後がどうなるかは新市民と一緒に考える必要がある。 ・ 市民センター開設の際に市長は「行政と市民が接点をもつのが大事。市民の愛する気持ちが5年後のサービスを左右する」と話した。このおかげか現在も市民センターは市民に愛されるサービスをやっている。これをきっかけに市役所機能も大手通りに出ている。 ・ 合併により「交通問題だけは何とかして欲しい」という声を聞く。地方都市は電車がなく、車を否定したまちづくりは出来ない。 ・ 市の案は案でいいが、将来ビジョンが具体的に見えない。しっかりとした目的を市民に説明すれば自ずと納得し協力してくれ愛情もわく。これがまちづくり。 ・ 長岡は国際文化都市。これは国際会議ができる施設をつくること。今まで市が言ってきた国際文化都市の将来像や市役所が来た時の

	<p>将来像を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 万博会場のようなまちづくりは理想。会場の外まで車で来て、その後中へ入る。中では電気自動車やシャトルバスが走り、降りたい所で降り乗りたい所で乗る。パーク&ライド。いろいろなものを食べて一日中楽しむ。長岡で言えば、千秋が原と操車場に駐車をして、電気自動車や電気バスを循環させる。 パーク&ライドまちづくりは日本で何処もやっていない。これができれば長岡市民以外にもPRになる。長岡が初めて無公害のまちをつくれるかもしれない。まずやってみる。失敗したらやめればいい。 市役所機能が入ってきた中心街で「行政としてできるサービスが何か。市民はどういうサービスが欲しいのか」を一緒に多角的に議論することが必要。ソフトが固まった時点でハードができる。
講師	<p>～豊口理事長の講話をもとに意見交換～</p> <ul style="list-style-type: none"> お客から駐車料金を取るのは時代遅れ。大型スーパー等、周辺でその様なサービス施設はない。駐車料金ゼロが前提だと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場はすでに十分供給量があるので、ソフトが大事。 資料に厚生会館等に駐車場整備とある。再配置検討市民委員会ではどういう議論がなされたのか？パーク&ライドと言いながら、いつも駐車場が出来る話になり夢物語で終わっている。
講師	<ul style="list-style-type: none"> ほかのまちでパーク&ライドは出来ていない。だったら長岡でやるべき。新しい実験をやるのが大事で電気バスやシャトルバスをまちに走らせてみる。市民を喚起してすごいパワーが生まれると思う。 駐車場はたくさんあり、その状況を知らせるシステムを作る必要もあるが、数合わせによるまちづくりは一番危険。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 議論を現実に戻すと必ず駐車場が付いた案になる。だが我々は徹底的にそこを議論する必要がある。既存の駐車場を使ったり、パーク&ライド等、もっと大きいレベルで考える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 地方都市の市民はやはり隣に駐車場が欲しい。だが、ほかの都市を見ると駐車場が多少遠くてもその間が楽しければ賑わっている。その点で長岡はやはり魅力がないのかもしれない。 市営駐車場は2割程しか使われていない。その活用の議論は必要。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> 私たちは、どちらかという問題を潰していくことを考えている。この点で現実対処型の案を説明してもおもしろくないので、皆さんの自由な意見を聞きたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 開かれた市役所とは、「市民と接点が多く、それによって出来る新たな公共サービス、行政と市民の協働の仕組み」。 市役所分散で大事なものは仕組み。まち全体が市役所になるという将来ビジョンで、コンセプトがきちんと持てれば新しい公共サービス

講師	<p>が出来る。そしてこれが日本初となりPRになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民は市役所が何をやっているか見えないとだめ。また市役所は市民が何をやっているか見えないとだめ。一棟の建物の中で完結してしまう刑務所システムの様なハードとソフトの中での市民サービスではなくコミュニケーションが大事。この様なまちづくりができると新しい意識が芽生える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターが中心市街地に出来た時、今までにない行政サービスだと思った。これが定着したということは、市役所移転の観点でヒントがあると感じる。その点で当時の議論を聞きたい。
講師	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターの運営は市民で構成された委員会だった。外部の人からも褒められ視察も多く来た。最初は客対応で大変だったが、これが市民の誇りになっている。利用も非常に増え、市民が企画を立てて使っているので嬉しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 分散配置案について。開かれた行政や時代の変化の対応を考えると、「目的によっていかようにもつくりやすい仕組みを構築する」という認識が大事。特にオールインワンで固定的にせず、いろんなものが分散しているほうが実はいい気がする。市民が誇りを持つためにどうするか。城は入りにくい、分散していれば入りやすい。 一度、市役所を外に出した自治体がまた戻そうとするのは日本にあまりない。しかも真ん中にお城ではなく分散させることになれば、まさに長岡だけであり、日本中から見に来るのは明らか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 現庁舎はオールインワン。それが横になった方がはるかに良い。その間に商店などがあり、拡大してまちの中が賑やかになれば分散配置は非常に意味があると思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 大手通りだけでなく裏でもいい。海外では大学の学科単位でまちの中に上手に分散している。仕組みを考えることが大事。
委員	<ul style="list-style-type: none"> パーク&ライドについて。まさにこういうことを話したい。資料2に操車場地区でのパーク&ライドと書いてあるが是非このような話を突っ込みたい。
まちなか活性課長	<ul style="list-style-type: none"> 操車場地区のパーク&ライドは、シビックコア地区整備計画策定の段階からあり、夢づくり空間に交通関連施設として検討をしている。一昨年、厚生会館のイベントに併せワンコイン100円で実証実験をし、アンケート結果も好評だった。これが本格的なパーク&ライドとして成立するかはこれから検討していくが、操車場地区と千秋が原のパーク&ライドは頭に入れて整備していきたい。
講師	<ul style="list-style-type: none"> 乗用車でパーク&ライドをやっている人が結構いる。 もし市が電気自動車やシャトルバスを出すとしても無料でないと意味がない。何時間いてもいい。中心市街地で一日過ごしてもらおう。

<p>(2)意見交換 都市整備部長</p>	<p style="text-align: center;">【中心市街地の活性化と市役所の配置について意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 資料2～4について。これらの図はあくまでイメージ図。むしろたたき台として議論してほしい。 • 資料2の図は庁舎だけが示されている。社会福祉協議会など行政に近い組織もわかった方が良いので、今回はそれらの組織がわかる資料がほしい。それらがここに集まれば市民サービスとして良い。また市民センターも種地として表示するなどして欲しい。 • 市役所機能は、市民に触れる場と接しない裏方があり、何も裏方がまちなかに来る必要は無く郊外でもよい。その時こそ情報が重要になり、情報を駆使した新たな長岡型の市役所が横・平面に広がる。そして駐車場の場所もオープンに出来る。だがこの資料にはそれが見えない。非常に不満。 • 市役所機能にはフロントとバックヤードがあるが仕事としては全てが市民と接しながら、その意向に沿っていくべきだと思う。中途半端に離すと行政機能が空洞化して危険。 • 将来の話を考えるのがベース。縦ではなく横の発想をやり、新しいものを取り入れていく議論が必要。 • 再配置検討市民委員会では、総合窓口は駅の近くが良いのではとの議論はあった。全てを持ってくるかは別の話。議会是一緒にせず別の所にすれば場所はとらないと思っている。 • 自由通路を抜く計画があるが、冬季や東口からの連絡も考え議論すればもっと膨らむと思う。例えば、JRと協議して自由通路で商売することを考えてもよいし、ダイエー跡地の議論へも繋がる。(既存の駐車場を利用する等) • 分散配置は、単体で市役所機能が配置されるのではなく、それぞれの地区のビルの中にその一部として機能が入り市民に開かれるもの。面的に使いやすい地域にするということではいつものように歩いている中に市役所があるイメージ。 • 駐車場料金ゼロとパーク&ライドは両立しない。外から入ってもらうのなら駐車場はやめるべき。それをやらずに料金を安くするならパーク&ライドの機能はなくてもよい。方向性を決めた方がよい。 • イメージ図について。平成の公会堂というのは市役所が目立ってはだめ。市役所も場所を借りて入り込むイメージ。官民どこかわからないところに窓口があってもよいし、役所の1階に民営レストランが入ってもよい。市役所が行政のものだという観念にはこだわらず、いろんな機能の中に行政の機能があることが大事。人に来てもらう1つの手段が市役所を持ってくることであり、市役所を持ってくれば人が来るのではない。
<p>委員</p>	
<p>委員</p>	
<p>都市整備部長</p>	
<p>委員</p>	
<p>委員</p>	
<p>委員</p>	
<p>委員</p>	

委員	<ul style="list-style-type: none"> 今は各支所があり大概のことはそこでできるが、合併市民は将来の行政機能が見えないと気になる。その辺も考える必要がある。 市民が必要な手続きや相談は支所でできることが基本。全ての人がここに来るイメージではなく役所の中核機能があればいい。イメージ図で役所が目立ちすぎという話があったが、表現しなかったのは「集会施設、ホール、行政機能の3つが一体となったシティホール」。この図ではイメージからまだ遠いのだと思う。
都市整備部長	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市役所レストランはすごく面白い。屋上の森林公園等も良い。 厚生会館は中心部唯一のオープンスペース。ここをどう活かすかは相当重要だと思う。オープンスペースが分散していることが問題でこれから議論を重ねながら広く見せることが必要。 議会は中心部にあったほうが良い。人がいる所に議会があり市民と議員が触れ合う。本当に必要な部分だけを考えればスペースはもっと空く気がする。 デッキについて。東口に駐車場があり自由に駅前に来ればパーク&ライドの第1段階として捉えることができ将来へのつなぎになる。それに伴い駐車場スペースがオープンになれば市民が多く集まり賑わいが出る。 デッキによる人の流れがわかならい。詳しく聞きたい。 まだ固まっていない。まず東口からの連絡通路を真っ直ぐぶち抜き駅前広場に落とす。次に厚生会館地区の整備に併せてそこに直接入れる通路をつくるのが効果があると思っている。 車での東西連絡について。車で線路の下をくぐるのは防災上のことも考えた場合、利用しづらく、もっとバイパスから簡単にまちなかへ入ってきたい。その辺の道路政策はあるのか。 新潟のように在来線を上げ立体交差で通せばよいがお金がかかる。現在、蔵王橋から新幹線の高架下を通り東バイパスにタッチする計画はあるが、駅近辺でダイレクトな道がないことには悩んでいる。 デッキは屋根が付くのか？これは重要な問題。 ルート等については厚生会館地区整備の考え方が出てから決めていきたい。 <p style="text-align: center;">【駐車場対策について意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐車場はつくるべきではない。目先のレベルでなら必要だが、将来を考えると大事な空間を潰すことになる。まちの真ん中の緑や開けた空間を大切にす。つくるなら地下だし、ダイエーを全部立体駐車場にしてデッキでつなぐ等まず現在を否定して考える。 大規模なものはいらないが、幼児連れ、高齢者、障害者用に必要。 ダイエーに駐車場があるからそこから歩けというのは困る。先ほど
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	
委員	

委員	<p>のシャトルバスは、素晴らしいと思った。将来を期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下駐車場等、駅前の駐車場は使いづらいとよく聞かぬが周知について十分でないということなのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地を使う人はほぼ公共交通機関や自転車で来る。駐車場がないという人は市街地に来ない人が思い込みで言っている。 駐車場料金はほぼ同じなので、近い所は埋まり、遠い所は空く。ソフトとしてうまく使い方がされていない。 駐車場はかなり量があるが平面が多い。立体にして、止めてからの空間をどう快適にしていくかを考える必要がある。 無料化について。例えば豊田市は市営駐車場を多く持っているので出来るが長岡は多くが民間。既存のものをうまく利用して魅力的にしていくのが大事だと思う。
交通政策課長	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場の周知について資料7を説明。今年度国の施策で採用され実施している。来年度からは市が引き継ぎ、民間駐車場も拡大する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 情報をカーナビでとれるような仕組みにして欲しい。
交通政策課長	<ul style="list-style-type: none"> 検討していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 周知だけでなく、それをいかに活用するかの工夫が必要。だめになったら次の段階を考えればよい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 将来を考えるとやはり平面ではなく立体が理想だと感じる。例えばダイエーや紅屋近くの市営表町駐車場の立体化等。そして将来、この間の空間がユニバーサルデザインで整備されれば良い。
まちなか活性課長	<ul style="list-style-type: none"> この会は皆さんの意見を拝聴する場なので特に説明はない。今日の意見を反映しながら、今後、市民や議会と詰めていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市の広報でもこの問題が出ているが、合併した地域の人たちに、この意義や意識をどうつけるかが大事。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 歩かないことについて。これは高齢者だけでなく長岡市民全体のこと。ダイエーの駐車場にしても今のままでは使われないし、フリンジ駐車場は理想だがつくってもほとんど使われていないのが他市の現状。楽しいだけでなく、恵比寿のガーデンプレイスのようにムービングウォークでつなぐ等工夫が必要。エレベーターやエスカレーターも必要だが、やはり歩きたくない人、歩けない人への配慮を考えると、東口から自由通路を抜く際のムービングウォーク設置は1つの手立てとなるかもしれない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料6の路線バス網。車だけでなく公共交通の方も考える必要があり、歩行者ネットワークという意味で議論が継続できれば良い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市役所移転再配置は大変重要なテーマであり、全国的に見ても先駆的。今後は、いかに効果的に、また、最も大きな波及効果を生み出す方法を考えることが必要だと思う。

<p>まちなか活性課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は、より多くの市民意見を聞く場を実現したいがどうか。 ・ 前回の会議でも発議があったのでその方向で検討したい。やり方は座長、副座長と相談する。 ・ 次回は12月11日（月曜日）午後6時半より開催したい。会場は商工会議所を予定。
<p>（出席委員の署名欄） 本議事録については各委員の書名・押印が不要なものとする。</p>	
<p>9 会議資料 別添のとおり</p>	